

令和4年度 第3回購入「村有図書」一覧

No.	書籍名	著者	出版社
1	『アンクルな人生』	弘中綾香	KADOKAWA
2	『生きがい』	茂木健一郎	新潮文庫
3	『いじめをやめられない大人たち』	木原克直	ポプラ新書
4	『一汁一菜でよいと至るまで』	土井善晴	新潮文庫
5	『一橋桐子（76）の犯罪日記』	原田ひ香	徳間書店
6	『いつになったらキレイになるの？～私のぐるぐる美容道』	田房永子	扶桑社
7	『命のクルーズ』	高梨ゆき子	講談社
8	『雨滴は続く』	西村賢太	文藝春秋
9	『A級グルメが日本の田舎を元気にする スーパー公務員が役場を辞めた理由』	寺本英仁	時事通信社
10	『越境刑事』	中山七里	PHP研究所
11	『江戸の怪談がいかにして歌舞伎と落語の名作となったか』	櫻庭由紀子	笠間書院
12	『N/A（エヌエー）』	年森瑛	文藝春秋
13	『おいしいごはんが食べられますように』	高瀬準子	講談社
14	『お江戸暮らし 杉浦日向子エッセンス』	杉浦日向子	筑摩文庫
15	『御館の幻影 北条孫九郎、いざ見参！』	近衛龍春	光文社文庫
16	『思いがけず利他』	中島岳志	ミシマ社
17	『俺ではない炎上』	浅倉秋成	双葉社
18	『学校の中の発達障害 「多数派」「標準」「友達」に合わせられない子どもたち』	本田秀夫	SBクリエイティブ
19	『神島幻影 警視庁公安O課カミカゼ』	矢嶋秀作	双葉文庫
20	『紙の鼻（ふくろう）ハーシュソサエティ』	貫井徳郎	文藝春秋
21	『君が最後に遺した歌』	一条岬	KADOKAWA
22	『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』	佐藤愛子	小学館
23	『「記録の神様」山内以九土と野球の青春』	室靖治	道和書院
24	『薫風のカノン』	福田和代	光文社文庫
25	『群青のカノン』	福田和代	光文社文庫
26	『珈琲店タレーランの事件簿8 願いを叶えるマキアート』	岡崎琢磨	宝島社
27	『子宝船』	宮部みゆき	PHP研究所
28	『今夜、世界からこの恋が消えても』	一条岬	KADOKAWA
29	『今夜、世界からこの涙が消えても』	一条岬	KADOKAWA
30	『最後の鑑定人』	岩井圭也	KADOKAWA
31	『財布は踊る』	原田ひ香	新潮社
32	『三千円の使い方』	原田ひ香	中央公民館

33	『三兄弟の僕らは』	小路幸也	PHP研究所
34	『仕事ができる人は知っている こびない愛嬌力』	リョウ	KADOKAWA
35	『施設長たいへんです、すぐ来てください!』	柴谷匡哉	飛鳥新社
36	『「ジョー」のモデルと呼ばれた男』	葛城明彦	彩図社
37	『#真相をお話しします』	結城真一郎	新潮社
38	『掬えば手には』	瀬尾まいこ	講談社
39	『先祖探偵』	新川帆立	角川春樹事務所
40	『大丈夫、いつもそばにおるよ』	坪井恵	clover出版
41	『「朝鮮通信使饗応の絵巻物」 蝦夷地伝来の謎』	合田洋一	総風社出版
42	『墜落』	真山仁	文藝春秋
43	『終の盟約』	楡周平	集英社文庫
44	『伝えるチカラ 「伝える」の先にある「伝わる」ということ』	井上貴博	ダイヤモンド社
45	『帝都地下迷宮』	中山七里	PHP研究所
46	『富子すきすき』	宇江佐真理	朝日新聞出版
47	『700人の村がひとつのホテルに 「地方創生」ビジネス革命』	嶋田俊平	文藝春秋
48	『逃げるが勝ち 脱走犯たちの告白』	高橋ユキ	小学館新書
49	『日本人とエベレスト 植村直己から栗城史多まで』	山と溪谷社編	山と溪谷社
50	『日本史サイエンス<弐>』	播田安弘	講談社
51	『爆発物の処理班の遭遇したスピン』	佐藤究	講談社
52	『ハヤブサ消防団』	池井戸潤	集英社
53	『ビレッジプライド 「0円起業」の町をつくった公務員の物語』	寺本英仁	ブックマン社
54	『不審者』	伊岡瞬	集英社文庫
55	『ブラッディ・ファミリー』	深町秋生	新潮文庫
56	『碧空のカノン』	福田和代	光文社文庫
57	『邦人救出 傭兵代理店・改』	渡辺裕之	祥伝社文庫
58	『ぼくらに嘘がひとつだけ』	綾崎隼	文藝春秋
59	『星屑』	村山由佳	幻冬舎
60	『まちおこしは総力戦で挑め! 小田原発「地域創生のカギはSDGsにあり」』	蓑宮武夫	PHP研究所
61	『もう別れてもいいですか』	垣谷美雨	中央公論社
62	『やっと訪れた春に』	青山文平	祥伝社
63	『横山光輝で読む三国志』	渡邊義浩	潮新書
64	『夜に星を放つ』	窪美澄	文藝春秋
65	『夜くる鬼 牙小次郎無頼剣 決定版』	和久田正明	光文社文庫
66	『両手にトカレフ』	ブレイディみかこ	ポプラ社

67	『浪人若さま 新見左近 決定版【五】陽炎の宿』	佐々木裕一	双葉文庫
68	『60代から心と体がラクになる生き方』	和田秀樹	朝日出版社
69	『何のために「学ぶ」のか～中学生からの大学講義1』	外山滋比古、前田英樹他	ちくまプリマー新書
70	『ビジネススクール意思決定入門』	内山和成	日経BP
71	『民主主義を問いなおす』	内山節	農文協
< 児童用図書 >			
1	『会いたくて 会いたくて』	室井滋/長谷川義史	小学館
2	『きたきつねと はるのいのち』	手島圭三郎	絵本塾出版
3	『きみとぼくがつくるもの』	オリバー・ジェファーズ	ほるぷ社
4	『しりとり』	安野光雅	福音館書店
5	『ねむろんろん』	村中季衣/こしだミカ	新日本出版社
6	『めねぎのうえんのガ・ガ・ガン!』	多屋光孫	合同出版